



## 第4期RLIパートⅢを終えて

国際ロータリー第2510地区 RLI委員会

委員長 平川 香織  
(札幌手稲RC)

今年度当地区の「第4期RLIセミナー」は、先日2月5日にパートⅢを終え、今期パートⅠ～Ⅲを全て無事終了いたしました。多くの皆様に受講いただきましたこと、心より感謝申し上げます、ここにご報告させていただきます。

パートⅢは、石丸ガバナー、松浦ガバナーエレクト、出村ガバナーノミニー、小山地区代表ファシリテーター、福井地区研修委員、オブザーバーとしてローターアクト1名のご参加と、そして33名の受講者の方々にお申し込みいただきました。

前回パートⅡのご報告時に、セミナーは3つのパートで構成されており、パートⅠは「ロータリアンとしての私」としての私たちロータリアン一人ひとりが学ぶべきテーマから、パートⅡでは「私たちとクラブ」として、私たちの所属するクラブがより効果的なクラブに成長するための課題がテーマとなっているとお伝えいたしました。今回のパートⅢは、そのパートⅠとパートⅡでの学びを基に、より幅広く奥深いロータリーの世界を学ぶという「私のロータリーの旅」となっています。

## 6つのカリキュラム・フレーム

### 標準カリキュラムセッション



当地区では、これらのテーマから、受講者が構造的・体系的なカリキュラムの展開の流れを意識しながら、段階を踏んで取り組んでいただくため、パートⅠから順に受講していただくこととしております。基礎・基本をしっかりと知り、そこから深めていくことで、「私たち一人一人のロータリアンとしての成長とロータリー観の確立」が成されると思っております。

今回パートⅢを修了された方は31名、うち26名の方が全パートを修了されました。パートⅢ終了後のアンケートでは、セッションの進行役であるディスカッションリーダー（DL）への評価が高く、また、その進行内容や技法に関心を持たれた方が多くいらっしゃったのが印象的でした。また、順に受講されているので、受講者の皆様は徐々にディスカッションに慣れてきて、発言に余裕が感じられました。

今後は、**3月5日（日）**に今回の修了者を中心に「**DL研修会**」をオンラインにて実施いたします。今後のDLの誕生を願うのはもちろんですが、このファシリテーション方式はクラブ運営や委員会運営また様々な会合に活かされ、必ずや自分のスキルとして役立つと思っております。今回は、RLIの基本についてとファシリテーション・ガイド、また第2620地区の中村皇積ガバナーエレクトに模擬セッションを行っていただき、DLとしての視野を広めていただく内容となっております。

また、**5月7日（日）**に「**卒後コース**」をオンライン開催いたします。「卒後コース」は、パートⅠ～Ⅲでは学ばなかった内容になっており、全パートを修了された方は誰でも参加できます。講師として、小山地区代表ファシリテーターと、RLI日本支部地区支援チームのサブリーダーである第2830地区山崎淳一パストガバナーと、第2620地区中村皇積ガバナーエレクトにご出席いただきます。

今年度の受講者の皆様が次年度この経験を活かし、ご活躍されますこと、また次年度も、多くの方との出会いの中から、多くを「学ぶきっかけ」をつかんで、クラブの活性化に繋げていただけますよう尽力してまいりたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

